

教育研究業績書（様式3）の記入要領

< 全 般 的 事 項 >

- ・ ワープロ等による印字が望ましいです。手書きによる場合は楷書で丁寧に記入してください。また、外国語は必ず活字体で記入してください。
- ・ 外国人の場合は母国語で記入して差し支えありませんが、その場合は訳文を添付してください。
- ・ 各項目の記入欄が不足する場合には、適宜記入欄を追加（挿入）してください。

1 「氏名」欄の記入について

- ・ 年月日欄は、記入日を入れてください。
- ・ 氏名欄の印は、本人の署名をもって代えることができます。
「氏名」は、本名を記入してください。
(旧姓等の通称を使用する場合は、通称を（ ）で記入してください。)

< 記入例1 >

教 育 研 究 業 績 書
平成〇〇年〇〇月〇〇日
氏名 四 国 太 郎 ㊞

< 記入例2 >

教 育 研 究 業 績 書
平成〇〇年〇〇月〇〇日
氏名 本 名 (通 称) 太 郎 ㊞

2 「研究分野・研究内容のキーワード」欄の記入について

「研究分野」の欄には、科学研究費補助金の「系・分野・分科・細目表」の分科レベル又は細目名レベルの名称を用いて、研究分野の主なものを3つ以内で記入してください。

また、分科レベルに該当がない場合は、適宜記入してください。

(※科学研究費補助金の「系・分野・分科・細目表」については、文部科学省のホームページの「科学研究費助成事業—科研費—「系・分野・分科・細目表」の改正について」を参照してください。)

URL 【 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/toushin/1320054.htm 】 (PDF ファイル)

< 記入例 >

研 究 分 野	研 究 内 容 の キー ワー ド
日本文学、日本語学	中世文学、近世文学、語彙・意味、方言

3 「教育上の業績に関する事項」及び「職務上の実績に関する事項」の欄についての共通事項

・ 「事項」の欄には、各区分に該当する、本学で担当予定又は担当している教育分野あるいは研究分野に関連する教育上の業績及び職務上の実績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記入してください。

・ 「年月日」の欄には、当該事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記入してください。

・「概要」の欄には、当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記入してください。

4 「教育上の業績に関する事項」について

本人が実際に担当或いは中心になって実施・作成した教育上の実績のみについて記入してください。

(1) 「幼児・児童・生徒・学生に対する教育実績」

幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学等の教育現場での教育実績を記入してください。

(学校名、年月～年月、授業科目等)

(2) 「教育方法の実践例」

授業外における学習を促進するための取り組み等の教育効果改善法等の特記事項（e-ラーニングや教育用コンテンツのインターネット上での公開等）を記入してください。

(3) 「作成した教科書および教材」

授業や研修指導等で使用するために作成した著作物や教材等を記入してください。

(4) 「教育上の能力に関する大学等の評価」

大学における自己点検・評価での教育評価結果、学生の授業評価、教員の相互評価等があれば、その結果を記入してください。

(5) 「実務の経験を有する者についての特記事項」

大学の非常勤講師、大学の公開講座や社会教育講座における講師、シンポジウムにおける講演及び大学から受け入れた実習生に対する指導歴（看護・福祉実習、企業実習等）等、本務以外の教育活動を記入してください。

(非常勤講師の場合は、大学名、学部名、学科名、科目名、年度を記入、その他の講師の場合は、講演会等名、題目、日時を記入)

(6) 「その他」

大学教育に関する団体等における活動、教育実績に対する表彰等、国家試験問題の作成等を記入してください。

5 「職務上の実績に関する事項」について

申請時での職場における教育活動と研究活動以外の活動実績を記入してください。

(1) 「資格、免許」

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、教員、弁護士、公認会計士等で、担当予定科目に関連するものを記入してください。

(2) 「特許等」

研究業績に関する事項の欄に記入してください。

① 国内特許

(発明の名称、特許出願番号又は特許公開番号・年月日、取得特許番号・年月日、発明者)

② 国際特許

(発明の名称、特許出願番号又は特許公開番号・年月日、取得特許番号・年月日、発明者)

③ 実用新案、意匠登録等

(名称等、実用新案等出願番号・年月日、実用新案等登録番号・年月日、考案者等)

(3) 「実務の経験を有する者についての特記事項」

① 職場での業務実績

企業、公共団体等に勤務した者で、本学で担当予定又は担当している教育分野あるいは研究分野に関連する職場での業務実績を記入してください。

② 職務で作成した著作物

職務で作成された著作物のうち、本学で担当予定又は担当している教育分野あるいは研究分野に関連するものを記入してください。

(著者名、題目、発表誌・巻・号・頁、年月)

③ 企業内あるいは公共団体内等での貢献

・本学に応募以前の役職を記入してください。

(会社名あるいは公共団体名等、役職名、期間)

・本学で担当予定又は担当している教育分野あるいは研究分野に関連する、職場での役職、大学との共同研究、企業提携、研究開発、調査研究等の担当実績等を記入してください。

④ 学内貢献

大学における委員会委員や委員長等を記入してください。

(委員会名、委員あるいは委員長、年月～年月)

⑤ 博士学位審査の主査(または研究指導)

博士後期課程で研究指導あるいは主査となった学位について記入してください。

(研究題目、学位取得学生名、研究科名等、学位取得年月)

⑥ 社会貢献・地域連携

・これまでに就任された公共団体、公益法人等における委員について記入してください。

(委員会名、委員長あるいは委員、年月～年月、機関名)

・これまでに就任された企業等における役員兼務について記入してください。

(兼業役員名、年月～年月、会社名等)

・これまでの社会連携、地域連携での関わりについて記入してください。

⑦ 学会活動

・これまでに就任された国際会議等での役職・委員について記入してください。

(国際・国内会議名、主催・実行委員長等・年月)

・これまでに就任された国内学会・委員会等の役職・委員について記入してください。

(学会名、役職・委員名、年月～年月)

⑧ 外部資金調達

科学研究費補助金、受託研究、共同研究、研究助成および奨学寄付金等の外部資金調達状況について、項目別に記入してください。

(研究題目、研究種類・助成金等の名称、代表・分担等の別、期間)

(4) 「その他」

その他、本学で担当予定又は担当している教育分野あるいは研究分野に関連するもので、以上に含まれない職務実績、職能団体からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等、論文の引用実績等があれば、その内容について記入してください。

また、本学での教育分野あるいは研究分野に関わらず、留学や海外事情調査等はここに記入してください。

6 「研究業績等に関する事項」欄について

研究業績は、「著書」、「学術論文」、「学会発表」及び「その他の業績」に区別の上、当該小見出しを記入するとともに、その区分ごとに年代順に記入してください。

(1) 「著書」

① 研究分野の著書

原則として、研究業績の著書を記載するものとしますが、教科書として使用する目的で書かれた書籍以外の著書(参考書等)はここに記入しても結構です。(教科書は教育上の業績の事項に記入してください。)共著の場合、その本の全体に対する寄与の程度を考慮して、適当に取捨してください。なお、頁数が非常に短いものは著書としません。

(著者名、著書名、発行所・頁・年月)

② 翻訳

学術的価値のある「翻訳」は、この欄に記入してください。なお、その際、原作者または編集者を表記し、邦訳の表題を記入してください。

(2) 「学術論文」

学術研究論文は、公刊された審査付きの「① 学術誌論文」、「② 国際会議論文」、これら以外の「③ その他査読付き論文」(例: 査読付き国内学会年会又は査読付きシンポジウム論文集に掲載された論文等)、「④総説・解説等」、「⑤査読のない論文(例、紀要等)」および「⑥その他の論文」に分類して記入してください。

① 学術誌論文

公刊された審査付きの「学術誌論文」を記入してください。

なお、印刷中又は受理のものも含まれますが、その旨を明記してください。

(著者名、論文題目、発表誌・巻・号・頁・年月)

② 国際会議論文

公刊された審査付きの「国際会議論文」を記入する。

なお、印刷中又は受理のものも含まれますが、その旨を明記してください。

(著者名、論文題目、会議名・巻・号・頁・年月)

③ その他査読付き論文

公刊された、審査付きの「学術誌論文」、「国際会議論文」以外の査読付き論文(例: 査読付き国内学会年会又は査読付きシンポジウム論文集に掲載された論文等)を記入してください。

なお、印刷中又は受理のものも含まれますが、その旨を明記してください。

(著者名、論文題目、会議名・巻・号・頁・年月)

④ 総説・解説等

総説、解説の執筆および事典の分担執筆を記入してください。

(著者名、総説・解説等の題目、発表誌・巻・号・頁・年月)

⑤ 査読のない論文

公刊された査読のない論文を記入してください。なお、紀要、研究会論文(資料)等はここに記入してください。

(著者名、論文題目、発表資等・巻・号・頁・年月)

⑥ その他の論文

修士論文、博士論文、科学研究費等の報告書等はここに記入してください。なお、卒業論文は記入しません。

(3) 「学会発表」

① 国内での学会発表

国内での学会発表とは、国内学会の全国大会、支部連合大会及び研究会等での発表を指します。

発表概要が記された予稿・抄録はその書名と頁も合わせてここに記入します。

総発表件数とともにそれらの中から主要なものを選んで記入してください。

(総発表件数: ○○件)

(発表者名、発表題目、発表学会・年月、共同研究者)

② 国際会議での発表

申請者が国際会議等において発表したものを記入します。この場合、前述の国際会議論文と重複するものも記入してください。

(発表者名、発表題目、発表学会・開催地・年月、共同研究者)

③ 学会・会議・研究会・講演会での招待講演

国内外の招待講演を記入してください。

(発表者名、講演題目、学会名等・年月)

(4) その他の業績

① 芸術分野、技術分野、スポーツ分野等での制作、発表、出場、指導等の業績

上記、「著書」「学術論文」「学会発表」以外の研究・制作・創作・発表等の業績について、項目毎に総件数等とともにそれらの中から主要なものを選んで記入してください。

具体的には、芸術分野における制作・創作、展覧会出品、個展、作曲、リサイタル、演奏、指揮等について、技術分野における設計、製作、発明、デザイン等について、スポーツ分野における記録、競技歴、指導歴等について記入してください。

(総発表件数：〇〇件)

(発表者名等、題目・作品名・記録・指導名等、発表会・会場名・大会名等、日時・期間等)

② その他の著作物

「書評」、「資料紹介」、「学会情報」、「調査報告」等はこの欄に記入してください。

<記入についての注意事項>

ア「単著、共著の別」

(ア)「著書」及び「学術論文」は、「単著」か「共著」のいずれかとします。監修、単編著、共編著等の記載を要する場合は、「概要」欄に記入してください。

(イ)「翻訳」は、「単独訳」か「共訳」のいずれかとします。

(ウ)「学会発表」は、「単独」か「共同」のいずれかとします。

(エ)「制作等」及び「上記以外の業績」は、「単著」、「単独」か「共著」、「共同」のいずれかとします。

イ「発行又は発表の年月」

(ア) 著書、学術論文等（欧文を含む）の発行又は、発表の年月を次のように記入してください。

〔例〕 昭和53年8月の場合 昭53. 8

(イ) 学位論文については、大学から学位を授与された年月を記入してください。

ウ「発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称」

(ア)「学術論文（学位論文を除く）」及び学術雑誌等に発表された「翻訳」の場合は、当該発表雑誌等の誌名のほか、巻・号まで必ず記入してください。

(イ) 学位論文については、学位を授与された大学名を記入してください。

(ウ)「学会発表」の場合は、学会大会名、開催場所等を次のように記入してください。

〔例〕 〇〇学会第〇〇回大会（於〇〇大学）

エ「概要」

研究業績ごとにそれぞれ 200字以内で簡潔に概要を記入するとともに、記入例を参考にして、末尾に著書の場合は判型及び総頁数、学術論文等の場合は掲載部分の頁を明記してください。

なお、共著の場合は本人の氏名（下線を付してください。）を含め、共著者全員の氏名を執筆者順に記入し（多数の場合は主要な共著者の氏名）、本人の担当部分を記入（本人の担当部分が明確にできないときは、その理由を、例えば「共同研究につき本人担当部分抽出不可能」等と記入）してください。

<記入例>

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) ①研究分野の著書 1. ○○○○ 2. △△△△ ②翻訳 1. :	共著 単著	平○○. ○ 平○○. ○○	○○出版 △△△社	○○○○……○○ (200文字程度の説明)。 山田○○編者 (A4版、総頁350頁)、佐藤○○、 <u>四国太郎</u> 共著、担当頁 pp.160-180 ○○○○……○○ (200文字程度の説明)。 (A4版、総頁180頁)
(学術論文) ①学術誌論文 1. ○○・・○に関する研究 2. : ②国際会議論文 1. : ③その他の査読付き論文 1. : ④総説・解説等 1. : ⑤その他の論文 1.	共著	昭60. 5	○○学会論文誌	○○……○○ (200文字程度の説明)。 徳島一郎、 <u>四国太郎</u> 、日本太郎、Vol.34, No.5, pp.160-180
(学会発表) ①国内での学会発表 総発表件数： 件 1. : ②国際会議での発表 1. :				
(その他の業績) ①芸術分野、技術分野、スポーツ分野での制作、発表、出場、指導等の業績 ・リサイタル 総件数：30件 1. : ・作曲 総件数：10件 1. : ②その他の著作物				